平成 26 年 1 月 10 日

各　　位

会 社 名　株式会社グラファイトデザイン
代表者名　代表取締役社長　　松田　喜良
（ JASDAQ　コード番号　　7847 ）
問合せ先　取締役管理本部長　　窪田　悟
（TEL. 0494－62－2800）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 10 月 10 日付け「平成 26 年 2 月期 第 2 四半期決算短信」にて公表いたしました 通期(平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

１．業績予想の修正

平成 26 年 2 月期個別業績予想数値の修正(平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,100	968	975	750	107.98
今回発表予想(B)	4,350	1,150	1,120	1,030	148.29
増減額(B-A)	250	182	145	280	
増減率(%)	6.1	18.8	14.9	37.3	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	3,462	529	613	1,229	177.06

修正の理由

国内においては、男子・女子のプロゴルフツアーともに新たな若手スター候補の台頭により、ゴルフ人気は高まりを見せております。しかし、ゴルフ用品市場における高価格製品の価格競争の激化等により、業界全体としては厳しい状況が続いております。

米国においては景気回復の兆しは見えているものの、価格競争の激化は国内市場よりも進んでおり、高価格帯のゴルフクラブの販売環境が良くなっている状況ではありません。

このような市場環境の中、当社オリジナルである自社ブランド「ＴｏｕｒＡＤ」2013 年モデルの「ＧＴシリーズ」が、国内プロゴルフトーナメントにおける使用率の向上に貢献した事により、各クラブメーカーでのカスタム採用における受注が順調に推移し売上を伸ばす事が出来ました。

また、下期におきましては、自社ブランド「ＴｏｕｒＡＤ」2014 年モデルの「ＭＴシリーズ」を発売いたしました。「ＭＴシリーズ」におきましては、プロゴルファーへのプロモーションを強化した事が奏功し、男子・女子のプロゴルファーによる使用が増加したことに加えて、ゴルフシーズン終盤におきまして活躍した選手がいたこともあり、各クラブメーカーからのカスタム採用における受注が堅調に推移し売上増加に繋がりました。

米国市場におきましては、販売拡大のため知名度の向上や受注の拡大を図った事が奏功し、「ＴｏｕｒＡＤ」の「ＤＩシリーズ」・「ＢＢシリーズ」を中心に自社ブランドシャフトの販売数量が徐々に増加した事に加えＯＥＭ製品の受注が拡大しました。

上記の結果、通期業績予想の売上高につきましては 4,350 百万円（250 百万円増）に修正します。各段階利益に関しましても、営業利益 1,150 百万円（182 百万円増）、経常利益 1,120 百万円（145 百万円増）、当期純利益 1,030 百万円（280 百万円増）に修正します。

(注)業績予想につきましては、現時点で想定できる情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる可能性があります。

以　上